

Sunrise Time とは

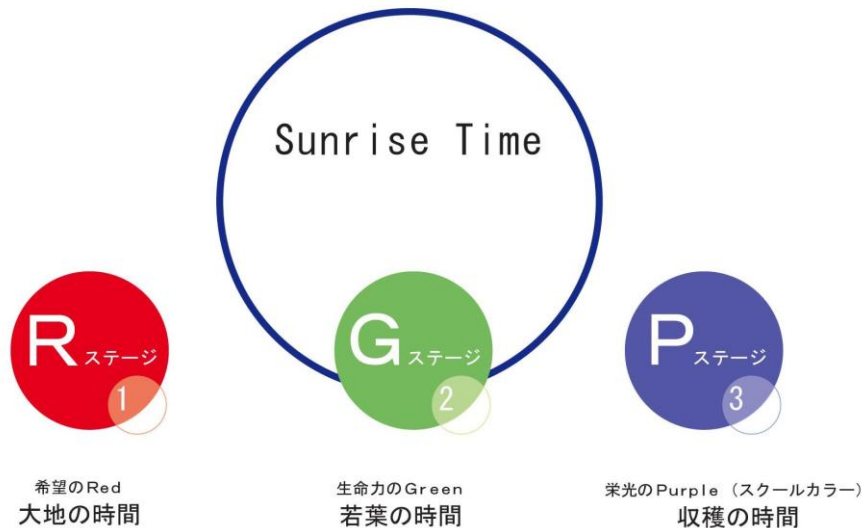
「Sunrise Time」という名称の由来は、本校校歌「昇る朝日の力あり」の一節です。熱意をもって「総合的な学習の時間」に取り組んで、大いに力をつけてもらいたいという希望を表しています。

本校では、この「総合的な学習の時間」を、将来皆さんが活躍する舞台となる、専門性の高い知識や研究を生かした職業について考える時間と位置付け、独自のプログラム「Sunrise Time」をつくりあげました。1年次は「Rステージ」、2年次は「Gステージ」、3年次は「Pステージ」として取り組みます。

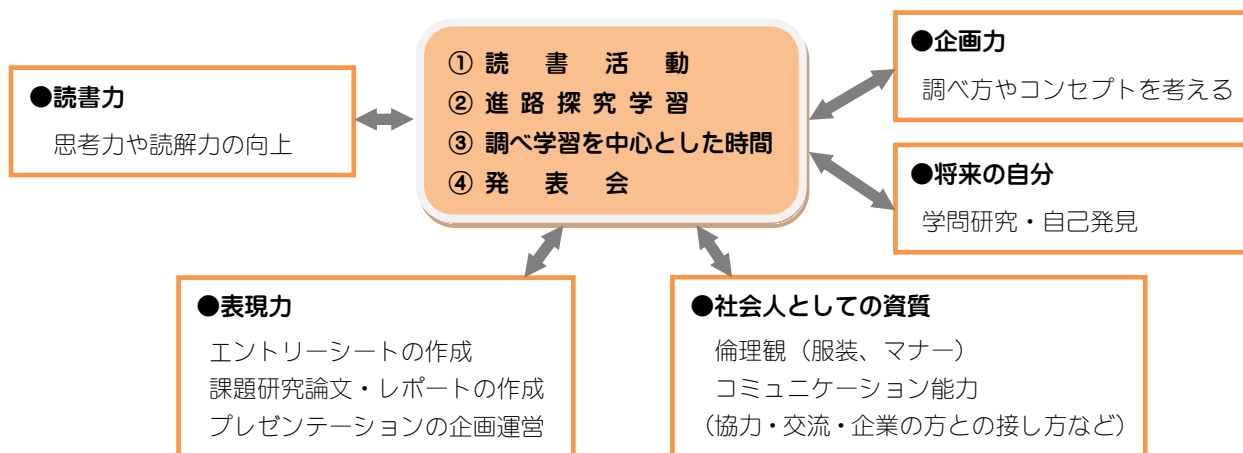
ところで、皆さんは自分の将来の姿が想像できますか。大学への進学を希望するのならば、当然入学後に何をするのか、早い段階から考えていなければなりません。高校時代に“大学に入るためだけの勉強”をしていると、大学生になっても、何をすべきか分からなくなり意欲を失うこともあります。めでたく大学合格を果たしたものの、中途退学や休学にいたるケースは、けっして珍しくはないといわれています。大学入学はスタートであり、ゴールではありません。将来に向け、何が必要なかを考えてみましょう。

《社会で求められる 25 の力》

課題設定力	問題の背景や原因を探り、解決のポイントを明らかにしていく力
問題解決力	困難やトラブルに直面したとき、解決のために最後まで努力する力
企画実践力	自分で立てた計画を実行・実現していく力
調査研究力	データや資料で調べ、分析しながら理解を深める力
観察・洞察力	物事を観察し、特徴や本質を見極める力
思考力	状況を把握し、どうすればよいか筋道を立てて考える力
情報活用力	必要な情報を適切な方法で入手したり発信したりする力
メディアリテラシー	テレビや新聞、インターネット上などの情報を批判的・客観的にとらえる力
作品制作力	自分のイメージやアイデアを、さまざまな手法で作品として表現し伝える力
自己表現力	自分の考えを相手に理解されやすい方法で伝える力
創造的態度	従来の考えにとらわれず、新しい発想で取り組んでみようとする力
積極的・主体的態度	課題解決やアイデアの実現に向けて、前向きにがんばる力
倫理観・責任感	社会的なルールを尊重し、良心に従って行動する力
社会への参加意識	よりよい社会を作るために進んで行動する力
福祉的態度	社会的弱者との共存を意識した発想や行動をする力
協調性	他人と協力してよりよい結果を導く力
礼儀・マナー	敬意を持って他人と接することができる力
コミュニケーション力	さまざまな立場の人と交流し、視野を広げたり協力関係を作り上げる力
自己評価力	自分の行動や特徴を客観的に見つめ、改善しようとする力
意思決定力	さまざまな情報にもとづいて適切な判断を下す力
将来設計力	よりよい人生についてビジョンを持ち実現をはかる力
自己コントロール力	目的の実現にむけて自分の力を発揮できるよう状態をコントロールする力
現代社会への適応能力	社会の変化や新しい動きを敏感にとらえ、受け入れる力
異文化への適応能力	他者の文化や習慣、価値観を理解し、受け入れる力
健康な生活への適応能力	自分の健康や安全に対して気を配り、望ましい生活習慣を維持する力



「Sunrise Time」における学習は、《読書活動》《進路探究学習》《調べ学習を中心とした時間》（「大地の時間」「若葉の時間」「収穫の時間」）およびそれらの《発表会》という4つの分野で構成されています。全ての取り組みは皆さんの主体的な活動がベースになります。課題を見つける、学ぶ、考える、判断する、解決するなど、すべてが皆さんの意思で行なわなくてはなりません。机に向かっていただけでは何も解決しないことにやがて気づくでしょう。先生や友人に相談し、さまざまな本を読み、図書館で調べ、インターネットを活用し、場合によっては調査に出かけ、講演を聞き、自ら体験して、はじめて問題解決の糸口が見つかるはずです。



こうした学習に真剣に取り組むことで、「社会で求められる力」は自然と身につきます。さらに「若葉の時間」「収穫の時間」で取り組む「ゼミナール LIFE」のプログラムでは、専門的な学問への課題を見つけ、テーマに基づく調査研究を行い、論文にまとめるという力を体験的に身につけることができます。たいした理由もなく「〇〇大学へ行きたい」といった漠然とした進路希望や夢が「〇〇をするために〇〇大学へ行きたい」と明確なものになり、その先にある将来の自分の姿も見えてくることでしょう。そして、なによりも「学ぶこと」全体が発見や思考の発展の母体であり、「喜び」であることに気づくようになるのです。

「学ぶこと」が「喜び」であることにひとたび気づいてしまえば、「自ら 真理を探究する人間」に、「表現力」を高めると、「自ら 文化を創造する人間」に大きく近づくことができます。いったん成長した実感を手にすると、より「もっと」という感情が湧くのが人間です。ここで学んだことがきっかけとなって、学問研究の世界で活躍し、「自ら 社会に貢献する人間」へと飛躍する人が育つことを期待しています。

Sunrise Time 実施計画と概要

ステージ	Rステージ	Gステージ	Pステージ
時期	1年次	2年次	3年次
学習目標	【読書活動】 読み書きの基本となる「読書力」を養成するとともに、読書を通じて自己形成に必要な広い視野を身につける。		
	【進路探究学習】 自己形成の一環として、自分自身を発見し、将来の生き方や進路について考える。		
学習目標	【大地の時間】 調べ学習や調査・取材の基本を学ぶとともに、個人、グループ学習の基礎的訓練を行なう。	【若葉の時間】 ゼミテーマ「L I F E」により編成されたゼミの中で、ゼミ課題研究・個人課題研究を行なう。	【収穫の時間】 Gステージの経験を活かし、「個人課題研究」を発展させ、その成果を卒業後に役立てる。
学習内容	(Rステージ) 1) 読書活動 ・「朝の10分間読書」 ・宿泊研修を利用した読書の必要性に関する学習 ・読書会・ブックレポート等 2) 進路探究学習 ・生徒自身が行なう学部学科研究の実施 ・職場体験学習 ・「ゼミエントリー」のための進路探究学習 3) 「大地の時間」 ・学問分野調べを基本とした大学入試システム研究 ・「Gステージ」にむけてのゼミエントリー研究 4) Sunrise Time発表会(3月) ・ゼミテーマ「L I F E」にもとづいて作成されたゼミエントリーシートを利用した発表	(Gステージ) 1) 読書活動 ・「朝の10分間読書」 (ゼミ課題研究・個人課題研究に関する本を中心に読む) 2) 進路探究学習 ・学部学科研究 ・課題研究と関連した進路探究学習 ・高大連携 3) 「若葉の時間」 ・ゼミテーマ「L I F E」にそったゼミ活動 ・課題設定のための情報交換 ・個人課題研究論文等の執筆 4) Sunrise Time発表会(3月) ・Gステージ「個人課題研究」の発表	(Pステージ) 1) 読書活動 ・「朝の10分間読書」 ・読書や新聞記事購読 ・読書コンクール等への応募 2) 進路探究学習 ・AO入試, 総合問題, 小論文, 面接など大学入試への対応のための進路探究学習 3) 「収穫の時間」 ・個人課題研究論文等をもとにした意見交換 ・口頭発表、グループ討論を中心としたゼミ活動 ・高大連携で受講した学習内容を発展させた研究 ・「個人課題研究」のコンクールへの応募 ・個人課題研究の成果を進路に活かし、継続して卒業後の研究等に役立てていく
教科担任	ガイダンス担任	ゼミ担任	ゼミ担任
授業時数	105時間		
単位数	1単位	1単位	1単位

注…上記の内容は実施に際して一部変更になる場合があります。

ゼミナール「L I F E」

「ゼミ」の構成

本校の特徴の一つとして「ゼミ」へのエントリーがあります。一般の高校ではHRなど共に学習したり生活したりする集団は、文系・理系別や選択科目の別などの要素を基準にして編成され、皆さん自身がその配属について希望を表明する場面はありません。

本校では、文系・理系といった大学受験のための区別とはかかわりなく、共通の問題意識やテーマをもった人たちが共通の学習集団を形成して、アカデミックな雰囲気の中でお互いの興味・関心を刺激しあい、学問を介して人間的な結びつきを強める「ゼミ」という制度を採用しています。

「ゼミ」は、21世紀の課題を象徴的に表す言葉として本校が考えた「L I F E」という大テーマにもとづいて、幾つかのサブテーマに分類された学びの集団です。皆さんは「ゼミ課題研究エントリーシート」を作成する中で、社会的な課題や学問分野から自分の興味関心に基づくテーマを設定することにより、各ゼミに配属されます。「L I F E」には、「人生」・「生活」・「生命」・「生き物」などの意味があります。大テーマ「L I F E」に関連する事柄を学ぶことによって、自分たちの生（生命・人生・生活）が一見関係なさそうなものも含めて、さまざまなことと複雑に結びついていることを理解していくでしょう。

「ゼミ」は20人を基準として編成され、「Sunrise Time」の活動単位となっています。「Gステージ」の「ゼミ活動」や「個人課題研究」は、この「ゼミ」を研究単位として行なわれますし、「Pステージ」では「ゼミ」を中心とした交流の中で「個人課題研究」を発展させていくことになるでしょう。それぞれの研究が結びつくことで、「生きる力」を育むこととなります。

開設予定の「ゼミ」一覧

No.	ゼミ名	サブテーマ
1	コミュニティゼミ	地域・社会を考える
2	経済ゼミ	経済・産業・先端技術を考える
3	文化ゼミ	人間の社会的・文化的営みを考える
4	サイエンスゼミ	科学・技術と生活を考える
5	メディカルゼミ	医療と保健衛生を考える
6	いのちゼミ	生命・生き方を考える
7	環境ゼミ	環境と地球を考える
8	国際ゼミ	戦争と平和・国際交流を考える

※ゼミの名称等は変更になる場合があります。

読書活動

「朝の10分間読書」は、読書習慣を身につけ、読書のおもしろさを体感することを目的として行ないます。

● 朝の10分間読書

8:35～8:45までの10分間、HR単位で読書を行いますので、毎朝忘れずに本を用意してください。指示がない限り、ジャンルは特に指定しません。ただし、マンガ・雑誌などは除きます。次ページの書籍リストを参考に選んでもよいでしょう。

朝読書で読み終わった本は、巻末の読書記録カードに記録してください。